

# ふみびと

第291号  
発行所  
文通村事務局  
編集 広報部  
千葉県成田市

## 遠くても身近に 文通の楽しみ

### 挑戦

「失敗を恐れずに挑戦する」

口で言うのは簡単なことだけど、何かを失うことや、得られるかもしれないものを得られなくなることを想像して、目の前にその瞬間がやってくるとやはり安全な道を行きたくなってしまふもの。大人になって色々な経験を積み重ねるほど、「失敗」した後の想像力が豊かになって、「挑戦」することへのハードルが高くなって来ているような気がする。

がしています。

オリンピックク三連覇のかかったフィギュアスケートの羽生結弦選手。史上初の公式戦での四回転アクセルに挑んだ今回のオリンピックは、彼のそんな挑戦の物語だったのかもしれない。

二日間の競技のうち、初日の演技で不運にもリンクの氷の薄に足を取られて、思うような結果とならなかった羽生選手。二日目に四回転アクセルに挑戦して、惜しくも成



功とはならず四位という結果に。それでも失敗すれば金メダルどころかメダルも厳しくなるような状況で、誰もなし得なかった偉業に挑戦できるということとは、メダルを取ること以上の偉業なのかもしれません。

失敗した後の後悔より、成功した後のワクワクに心がいつぱいになっていった幼い頃を思い出して、たまには昨日までの自分だったらしなかつたようなことに少し挑んでみたくなりました。

### その人を映す鏡

「言葉はその人を写す鏡」だと言ふ。その言葉通り、周りを見渡してみても、優しい言葉を使う人は優しい人だし、真面目な言葉を使う人は真面目な人だ。一見フな態度な人でも、予想外に使う言葉が美しく、よくよく付き合ってみると内に内面もある人であることがわかったり。逆に、第

一印象がよくてもふとした言葉に「あれ」と引っかけたり、気がつけば最初のイメージがひっくり返っているなんてこともある。そつした経験をすると、自分の使う言葉も丁寧に選びたいと思う。

勢いにまかせて乱暴な言葉を使わないようにと心がける。一方で、言葉ばかり美しくしても仕方ないなとも思う。ちゃんと内面も整えて、その自分にぴったりの言葉選びができたなら最高だ。うわべばかり飾った言葉は空々しく響く。そつした意味でも、言葉はその人を写す鏡なのだと思う。

### 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信同の返筒に納め、封下まで流し交り。



### 次回発送日

2月、3月発送日  
2月は暦上、日数が少ないため手紙を書く期間が短くならないよう発送日の調整を図りたいと思います。

よって、2月末の発送日は3月2日に、3月発送は16日と31日を予定しています。(送りたいお手紙がある場合には、2日前(3月2日)発送なら2月28日)までに事務局に到着することを確認の上、余裕をもってポストに投函して下さい。

### みんなの目標

たくさんの方の投稿ありがとうございます。現在ウェブ上で公開中です。

